

臨床研究内容の開示

東京歯科大学市川総合病院では下記の研究を行っております。当院の倫理審査委員会で審査を行って承認され、同病院長が実施を許可されております。研究の対象者に該当する可能性があつて、診療の情報等を研究の目的で利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、ご協力いただかなくても患者さんに不利益が生じることはなく、ご協力いただきましても謝礼はございません。

【研究課題名】 歯科金属アレルギーに関するパッチテスト結果の検討

【研究責任者】 皮膚科 石井 健

【本研究の目的と意義】

当院では歯科大学の皮膚科であるという背景から、歯科金属アレルギーに関するパッチテストを多く行っております。近年、これまでは金属アレルギーが発症、増悪因子と考えられてきた掌蹠膿疱症や扁平苔癬において歯科金属の関与がそれほど高くない可能性が示され、歯科金属アレルギーの検査を行う意義に疑問が持たれるようになってきました。本研究では、当院で金属パッチテストを受けた患者さんの情報を集積し、受診経路、背景となる疾患、金属除去の有無などについて検討し、歯科金属パッチテストの現状を調査することを目的としております。

【研究の対象になる患者さん】

2019年1月1日から2023年6月31日までに当院皮膚科を受診し、金属パッチテストを受けた患者さんです。

【研究の方法】

対象になる患者さんのカルテを拝見します。年齢、性別、既往歴、紹介元(医科診療所、歯科診療所、当院歯科)を含む受診経路の情報、パッチテストの結果、金属アレルギーが原因と考えられている疾患の有無などに関して調査を行います。

【研究を行う期間】

倫理審査委員会承認後～2026年3月31日までです。

【個人情報取り扱い】

患者さん個人を特定できる診察券番号、氏名、生年月日は削除して、研究用の番号に変えて取り扱いをします(仮名加工情報といいます)。なお、患者さん個人を特定で

きる診察券番号、氏名、生年月日と研究用の番号を照合するための対照表を別に作成して、施錠可能な場所で厳重に保管します。

【研究データの保管】

2026 年 3 月 31 日まで施錠可能な場所及びパスワードでロックされ暗号化された電子記録媒体にて院内で厳重に管理します。研究期間終了後は、物理的に破壊して破棄します。

【本研究の資金源】

当院皮膚科の研究費を用います。

【企業などとの関係】

この研究に企業や営利団体は関わっていません。

【お問い合わせ先】

この研究に協力したくない場合や、研究についてさらにお知りになりたい場合は下記までご連絡ください。

東京歯科大学市川総合病院 皮膚科 石井 健 047-322-0151 代表

備考

診療情報を研究の目的で利用されることを希望されないとお申し出いただいた場合に、ご留意いただきたいことがあります。研究がある程度進んで解析を開始していた場合は、特定の患者さんの情報を除くことができないことがあります。その点についてはあらかじめご了承くださいますようお願い致します。

以上